



代表 はまうら佳子

〒582-0026
 柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
 電話 072-977-5502
 FAX.072-977-8782
kashiwara-miharihan.com

The Kashiwara Mihariban
かしわら 〇〇 張り番

維新の会のバックアップで当選した中野隆司市長は、10月の柏原議会において、週刊文春の「セクハラ記事」に対して、「公人であれば、誹謗中傷は当たり前」といった短い言葉で回答しただけにどまった。あれだけ書かれているのに、名譽毀損で週刊文春を訴えないのは、やはり事実なのか!?

セクハラ記事に「公人であれば
誹謗中傷は当たり前」

中野校長は中学校教師時代は、「女子生徒へのセクハラ」「男子生徒への体罰」など、体罰とセクハラを常習犯であったことを、選挙前に週刊文春に取り上げられている。

部活動中の体罰を背景とした高校性の自殺柔道界でのパワハラなどの教職員による体罰と権力がある者から「なな者」のイジメや脅迫などの問題が表面化して久しい。

報紙などから、確かな情報をもとに掲載されたであろう天下の週刊誌にこそ、必ず書かれたこと、相反論はないのか。相原市の本会議で「本堂のなか」と演浦佳子議員から質問を受けた市長は傍聴していた市民が聞き取りにくいぐらいの小さい声で「公人である私は誹謗中傷は当然の前」といった内容の短い言葉で答えるにとど

コシバだらけの体育館は、学校校則の施行法第 26 条禁止されている、校長及び教員によるいじめ、体罰などの指導を問われない、かなる指導も行っているのではない、微らけが必要と認められるべき、という、ねばり強く指咄連発のことが必要であるように、おける教職員に対する児童生徒に対するセクシャルハラスメント

ントは許されない人権侵害である。児童生徒の心を傷つけ、その後の成長に避けたい影響を与えるものであり、個人の尊厳や人権を侵害するものである。さらに、児童生徒、保護者のみならず、社会全体の学校教育に対する信頼を失わせることになる。

このままでは、問題の中野市長が教育のトップ!?

今、維新の会は、国

である。

もちろん、教育委員会に「教育委員会廃止法案」を提出している。「教育委員会を廃止して、教育事務を首長が一元的に管理執行するための法案」であり、会も形骸化しており、それはそれで問題があれど、政治と教育は区別されるべきではないか。教育長は首長に任

「首長が任命する」「教
育部長の長」は特別職
に、指導主事は廃止
学校の日常的な管理運
営については校長に事
務を委任する。（以下
省略）日本維新の会
HPより抜粋）」とし
て

要するに首長（市で
あれば市長）が教育の
責任を負うということ
問題なのである。

人格・品位のある人を
教育の長にするべき！

維新の会共同代表である橋下大阪市長は、民間校長や区長を選出した。「民間の力を用いる」ということは施すとして問題はないが、

セクハラ処分 民間人控訴 自主退職要求も

「この本は、大分県立総合教育センターの『大分県立総合教育センター研究報告』第10号として発行された。この報告は、大分県立総合教育センターが、大分県内の各中学校・高等学校に設置された教育研究センターの研究成果をまとめたものである。この報告は、大分県立総合教育センターが、大分県内の各中学校・高等学校に設置された教育研究センターの研究成果をまとめたものである。この報告は、大分県立総合教育センターが、大分県内の各中学校・高等学校に設置された教育研究センターの研究成果をまとめたものである。」

朝日新聞 10月25日朝刊

11人のうち6人が不祥事を起こすのは、どういうことだろうか。その中にはセクハラ校長として、新聞をにぎわす人間もいる。

そして、維新の会
は、柏原にもセクハラ
の中野市長を送り込ん
だ。「セクハラ元教師」
が柏原市の教育のトッ
プになってどうするの
だ。

少なくとも児童生徒のお手本になるような「人格・品位のある人」でなければ、市民は黙っていない。

民間人校長の
セクハラ問題も発覚

「セクハラ」好き

爾の俸爾の禄は民の膏民の脂なり
かみん したた やす じょうとん ぎょうたむ ざんた
下民は虐げ易きも上民は欺き難し



（訳は9月27日付け 朝日新聞「天声人語」より）

維新から復党「とんでもない」
有権者を「ばか」にしている。

党に復党するとうそ
補した谷畑孝（大
日本維新の会から立
補した谷畑孝（大
松浪健太郎部
院議員（同10区）と、
院議員いづれも除
引退した西野あきら前
衆院議員（いづれも除
た、Y氏は9月の
原市会議員選挙で

議員定数削減もしないのに「20名か17名にした」と大言語！

維新から復党
「とんでもない」
石橋氏 批判伝ふる

[illegible]